

公益社団法人日本技術士会北海道本部 社会活動委員会主催

平成 30 年講演会 社会交流セミナーのご案内

公益社団法人 日本技術士会 北海道本部
本部長 森 隆広

テーマ

『超高齢・少子・人口減を迎える災害大国日本で生きるために』

講師 日本赤十字北海道看護大学 看護薬理学領域 教授

災害対策教育センター長 根本 昌宏 氏

日時：平成30年11月29日（木） 15：00～17：00

会場：ホテル札幌ガーデンパレス

住所 札幌市中央区北1条西6丁目

Tel 011-261-5311

定員：150名

プログラム

15：00 開会挨拶 公益社団法人日本技術士会 北海道本部長 森 隆広

15：05 講演 『超高齢・少子・人口減を迎える災害大国日本で生きるために』
日本赤十字北海道看護大学 看護薬理学領域 教授
災害対策教育センター長 根本 昌宏 氏 氏

16：40 質疑・応答

17：00 閉会挨拶 公益社団法人日本技術士会 北海道本部 社会活動委員会
委員長 岩田 徳夫

※ 講演会終了後、同ホテル内にて情報交換会を行います。（会費別途 3,000 円）

参加のご案内

参加費：一般市民・学生の方 無料

技術士及び技術士補の方 会員 1,000 円、会友 1,500 円、非会員 2,000 円

その他の方（CPD 対象者） 2,000 円

CPD 無料参加券 使用可

申し込み先：下記へ E メールまたは Fax にて、講演会の参加区分、情報交換会への出欠、氏名（よみがな）、連絡先等を添えてお申し込みください。

札幌市厚別区厚別中央 1 条 5 丁目 4-1 Docon 新札幌ビル

公益社団法人日本技術士会 北海道本部 事務局（長谷川、岸本）

E-mail：uketsuke@ipej-hokkaido.jp , FAX：011-801-1618

申込締切日：平成 30 年 11 月 26 日（月）（定員になり次第締め切ります）

講演要旨

1993年の北海道南西沖地震以降、日本は災害大国であるという現実を、毎年のように全国民が感じさせられています。日本で発生する災害には他国にはない対応の難しさがあります。地震・津波・噴火・台風・洪水など災害の多様性だけでなく、北海道から沖縄までの四季に富んだ気候も発災時に大きな障害となるからです。さらに、私たちの住む日本に大きな社会変動が押し寄せています。人口の20%が75歳以上になる2025年まであと7年。地域の守り手が高齢化するだけでなく、少子化による担い手の不足が起こります。この社会変化を踏まえて災害対策を立て直すことが急務ですが、行政だけにお任せをすることは不可能です。町内会の衰退も問題化しています。

自然災害は防ぐことができません。人口減を止めることも残念ながらできません。雨や雪に関わる災害が激甚化していることも想定内にしなければなりません。これらの変化に応じた新しい災いに対応する力が求められています。私たちがこれまで進めてきた冬期災害を想定した検証では、失敗事例から何をしたらいけないかが見えてきました。そして万が一に活かしたい力も見えてきました。「北海道を日本で最も安全な地域に」。この言葉を現実化するための方策を、海外の事例もご紹介しながら皆様とともに考えさせていただきたいと思います。

講師プロフィール

昭和45年（1970年）生まれ 茨城県水戸市 出身

平成6年 北海道医療大学薬学部薬学研究科薬理学専攻修士課程修了

平成6年 日本メジフィジックス株式会社 中央研究所薬理学研究員

平成11年 日本赤十字北海道看護大学 助手

平成14年 ロンドン大学 セントジョージ病院生理学教室留学

平成14年 北海道医療大学薬学部薬学研究科薬理学専攻博士課程修了

平成27年 日本赤十字北海道看護大学 看護薬理学領域 教授

平成29年 日本赤十字北海道看護大学 災害対策教育センター長

平成30年 北海道防災会議委員

現在にいたる